

歳入に関わる用語説明

【町税】
町民税、固定資産税、軽自動車税、町民が納めた税金

【繰越金】
前年度から繰り越されたお金

【地方譲与税】
自動車重量税やガソリン税の一部を道路の延長などのあん分で国から譲与されたお金

【地方交付税】
地方公共団体が等しく行政サービスを提供できるよう、一定の基準により国が交付するお金

【国庫支出金・道支出金】
町が行う特定の事業に対して、国や道から交付されたお金

【町債】
町が建設事業などの財源に充てるため、国などから借りるお金

【地方消費税交付金】
地方消費税の一部を人口などによりあん分されて国から交付されたお金

歳出に関わる用語説明

【人件費】
職員の給与・手当・共済費、議会議員及び各種委員の報酬など

【物件費】
公共施設の管理や機器の保守、道路などの維持補修経費

【扶助費】
生活困窮者、身体障害者等に対し、その生活を維持するために支出される経費

【補助費】
各種団体に対する補助金や一部事務組合に対する負担金など

【公債費】
長期の借金の返済金や、一時的に借り入れた資金の利子など

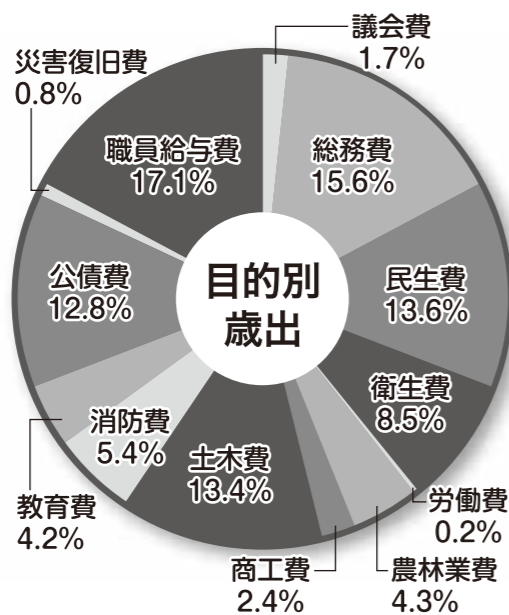
【積立費】
基金の積み立てに要する経費

【繰出金】
特別会計の歳入不足を補う経費

一般会計決算額

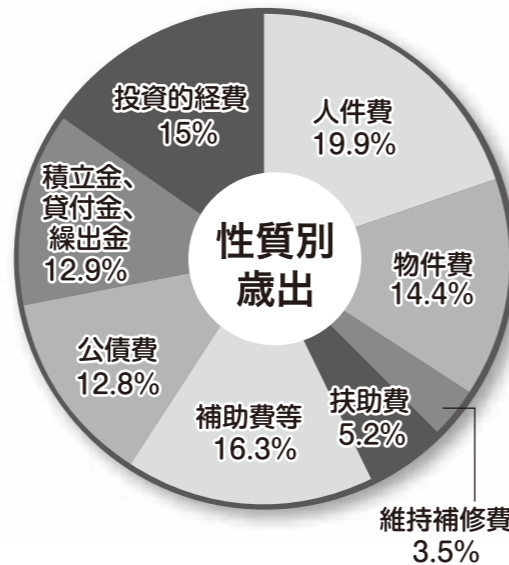


歳出 26億4,495万5千円



一般会計決算 歳出(目的別) (単位:千円)

区分	歳出額
議会費	45,993
総務費	412,052
民生費	358,688
衛生費	225,382
労働費	5,371
農林業費	114,601
商工費	62,348
土木費	355,341
消防費	144,054
教育費	110,619
公債費	338,425
災害復旧費	20,918
職員給与費	451,163



一般会計決算 歳出(性質別) (単位:千円)

区分	歳出額
人件費	526,091
物件費	381,645
維持補修費	91,437
扶助費	138,385
補助費等	431,609
公債費	338,364
積立金、貸付金、繰出金	339,693
投資的経費	397,731

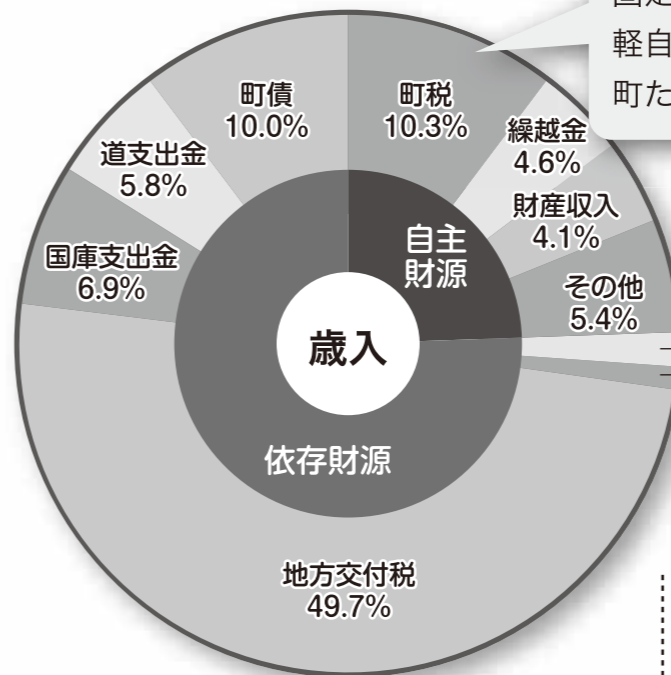
歳出 年度中の支出の総額は2,644,955千円で、前年度と比較すると209,640千円(7.3%)の減、支出率は96.8%で、1.3ポイント増加しました。また、実質収支は119,620千円の黒字となり、この剰余金は翌年度会計へ繰り越しました。予算の執行率は96.8%となっています。

一般会計決算額



歳入 27億6,478万9千円

一般会計とは福祉や教育、消防などの住民のために行われる基本的な住民サービスのための予算です。



【町税の内訳】
町民税8,314万4千円
固定資産税1億7,132万1千円
軽自動車税 335万4千円
町たばこ税2,301万7千円

自主財源と依存財源

自主財源は675,190千円で歳入総額の24.4%で、前年度に比べ133,012千円、24.5%の増となりました。増額の主なものは、繰越金96,564千円です。一方、依存財源は2,089,599千円で、歳入総額の75.6%を占めており、前年度に比べ349,600千円、14.3%の減となりました。減額の主なものは、国庫支出金401,454千円です。

※自主財源は町税、分担金及び負担金、使用料、手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入をいい、依存財源は自主財源以外の歳入のことです。

歳入 年度中の収入の総額は2,764,789千円で、前年度と比べ216,588千円(7.3%)の減、収入率は101.2%で1.5ポイント増加しました。歳入のうち、町税が前年度比1,335万2千円増、地方交付税が4,345万1千円の減。内訳は、普通交付税が1,196,491千円で3.7%の減、特別交付税が178,138千円で1.6%の増となります。特定の目的のために交付される国庫支出金及び道支出金の決算額は348,923千円で、歳入総額に占める比率は12.6%であり、前年度(22.7%)と比較すると10.1ポイント低くなっています。主なものは、活力創出基盤整備交付金42,895千円、きめ細かな交付金55,033千円、社会イノベーション推進のためのモデル事業交付金22,398千円です。

平成24年12月に行われた
第四回定例町議会に
おいて、平成23年度の
決算が認定されました。
その概要についてお知らせします。



まちの財政状況をお知らせします